

松井かずみ後援会会報

平成26年6月発行



ごあいさつ

広島市長の松井一實です。後援会会員の皆様には、常日頃からお世話になっております。

このたび、私の後援会が会報を発刊し、会員の皆様にお届けすることとなりました。私の市長としての日々の活動を皆様にお伝えすることができることを、嬉しく思います。ぜひ、ご家族皆様でお読みいただき、市長の活動を身近に感じてください。

外から見ていた広島

振り返ってみますと、私は、平成23年4月に行われた広島市長選挙におきまして、多くの市民の皆様のご支援をいただき、第36代広島市長に就任いたしました。

私は、生まれてから高校（基町高等学校）を卒業するまでの18年間を、広島で過ごしました。その後、横浜に居を構えていましたので、広島に戻ったのは約30年ぶりということになります。

広島に戻ってみると、懐かしさはもちろんありますが、それよりむしろ、広島の町が元気のないように私の目には映ったのです。私の住んでいた30年前は、もっと元気があった、少なくとも私の住んでいた横浜と比べて元気がないように見えました。

理由はいろいろとありますでしょう。リーマンショック以降の景気の低迷が大きな要因のひとつであることは言うまでもありません。しかし、それは、全国どの都市でも同じこと、その中で元気がある都市も実際にあります。



広島への強い思いと就任後の動き



私は、広島を元気にしたい、そして、市民の皆様が広島を世界に誇れるまちだと感じられるようにしたい、そういう思いを強く持ちました。

この思いを実現するため、市長就任以来、無我夢中で突っ走ってきました。市役所の職員と一丸となって、地域の方々や企業にご協力をいただきながら、まちづくりに取り組んでいます。その成果も、市長就任から3年たった今日、徐々にではありますが、着実に目に見える形で現れています。

今回会報について

この会報では、私のこれまでの3年間の取り組みとその成果を、苦労話も交えながら会員の皆様にご報告したいと思います。

皆様も、市長になったつもりで、またご自分でまちづくりに取り組むつもりで、お読みいただければと思います。

そして、私の思いや活動にご賛同いただきましたら、是非私の進めるまちづくりに参画して、一緒に汗を流そうではありませんか。未来の広島市のために。



広島市長 松井 一實

松井市長の目指している広島の「まち」づくり

世界に誇れるまちづくりコンセプト



市民が生き生きと働き、学び、余暇を存分に楽しむ「まち」。

子供たちが、心配なくしっかり学び、遊ぶ「まち」。

会社がものを作り、売り、しっかりと儲ける「まち」。

商店街や歓楽街がいつも多くの市民で賑わっている「まち」。

原爆の惨禍を体験した広島では、これに加え、市民が平和への思いを持続させること。

「まち」に活力と賑わいがあって、市民が生き生きと自己の人生を存分に楽しむことができる「まち」。

広島をそういう「まち」にしたい。

広島がそういう「まち」になったら、広島に愛着を感じる、広島を誇りたくなる。
＝「世界に誇れるまち」になる!!!

このようなまちの理想像を実現するためには…

まず、まちの活力と賑わいの創出が重要!!!

地域経済の発展が大切

この「地域経済の発展」のためには、まず、広島の地域経済を引っ張っていく力を強くする必要があります。

広島の海の玄関である広島港周辺のにぎわいづくりや中央市場の再整備、医療・福祉関連分野を中心とした新成長ビジネスの育成、産・学・官の連携による人材育成に取り組むこととしています。

また、ヒトやモノの流れを生み出すための道路交通網の整備や公共交通の最適化も欠かせません。

国や県の管理する道路などの管理権限を取得し、より主体的に維持・管理を行うとともに、施設の長寿命化につなげていきます。また、高速道路などの広域交通ネットワークの強化とJRやアストラムラインなどの公共交通機関の充実にも取り組みます。

2014年前半の道路網整備状況 ↓



市長就任後、これまでにを行った主なこと

1. 「地域コミュニティの再生」を進めるための区役所の役割強化（市民のまちづくりを応援）

「地域コミュニティの再生」を進めていくにあたっては、行政は一方的な施策の押し付けではなく、市民のまちづくりへの思いや行動を汲み取りながら、広島市全体としてのまちづくりを推進する必要があります。

そのため、まず、市民との直接の窓口となる区役所が、市民のニーズを的確に把握し、それに応えるとともに、市民のまちづくりを応援できるよう、区役所の体制や権限を強化しました。

区役所の役割強化

目指すべき区役所の姿

市民の暮らしを支え、市民に信頼される区役所

市民を支援し、共に地域づくりを推進する区役所

区長のリーダーシップによる推進

取組方針

区政運営のベースとなる機能の充実強化

体制の充実

仕組の構築

窓口サービス提供機能の充実強化

市民のまちづくり活動への支援の充実

取組事例

副区長の配置など

区政運営調整費の創設など

区役所窓口環境改善の実施など

区政車座談義の実施など

国・県との連携

国との連携事例：雇用対策の推進

区役所に就労支援窓口の設置を提案

- ▶ 平成24年7月、広島市長と広島労働局長が協定を締結
- ▶ 市内2区役所で、ハローワークが行う職業紹介業務と本市が行う福祉に関する相談業務の一体的実施を開始
- ▶ **しかし、生活困窮者はさらに増大しており、全区役所での就労支援窓口設置など、更なる住民サービスの向上が必要！**

連携施策の更なる充実とスピードアップを提案

- ▶ 平成25年1月、広島市長と厚生労働大臣が雇用対策協定を締結
- ▶ 対象者を拡大した上で全区役所に就労支援窓口を設置
- ▶ 若者、高齢者、子育て中の方等に対する雇用対策を共同で推進

基礎自治体の首長と厚生労働大臣の協定締結は全国初！



2. 国・県との連携強化

市民目線に立った行政サービスの見直し

どの行政機関がサービスを提供することが最適かという観点から、国や県と連携して、雇用対策や中小企業支援、ひきこもり相談支援に取り組んでいます。平成25年1月に、広島市長と厚生労働大臣が雇用対策協定を締結しましたが、市長と大臣の協定締結は全国初のことです。



3. 近隣市町との連携強化

広島市近隣の17市町と連携

市民の活動範囲は市域を越え、ヒトやモノの循環が広域的な範囲で生じていることから、近隣の17市町で連携し、“神楽”まち起こし協議会や“食と酒”まち起こし協議会を立ち上げ、広域全体の人々が交流し、元気になるよう取り組んでいます。

まち起こし協議会の設置

近隣市町との連携の下、それぞれの地域の特性を生かしつつ、産業・経済の活力増進、雇用の拡大等を図るため、テーマごとに設置（平成24年2月）

■“神楽”まち起こし協議会

広島伝統芸能である神楽の魅力を発信

平成25年10月「ひろしま神楽の日2013」としてオープン型の神楽公演を開催



■“食と酒”まち起こし協議会

郷土自慢の海の幸、山の幸、地酒の魅力を発信



交流促進

産業振興

人々が
元気に

◎広島市の「まちづくり」の取組み、具体的な取組み実績は次号以降で報告します。

会報発刊の思い



このたび、松井かずみ後援会会報を発刊することとなりました。

松井広島市長が誕生してから3年が経ちました。その間の彼の活動、活躍ぶりは、後援会会員の皆様も、新聞やテレビ等の報道でご存知のことと思います。

しかし、報道されているのは、彼の活動のごく一部です。彼は広島市長として、広島市行政全般に全身全霊をかけ取り組んでいます。むしろ、報道されない部分にこそ、松井市長の市政に対する理念や広島市長としての活動の核心があるとさえ言えるでしょう。

私たちは、松井広島市長が誕生して3年経った今、あらためて彼の市政に対する理念や取組、3年間の実績などを後援会会員の皆様にお伝えしたいと思います。あわせて彼の悩みや苦闘している姿も皆様お伝えしたいと思います。

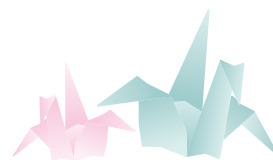
そうした松井市長の偽らざる姿を通して、皆様にも広島市政はどうあるべきか、広島市は将来どうあるべきかを考えていただきたいと思います。

後援会設立の経緯と今後の後援会について

私たち後援会は、松井君が市長への立候補を決めたとき、牛田中学校や基町高等学校の同窓生が中心となって設立しました。松井君の誠実、実直な人柄や広島市に対しての深い愛着から、広島市の将来を託すべき人物として支援してまいりました。

彼は、私たちの思いに十分応えてくれています。しかし、まだまだ広島市には課題が山積みです。課題に果敢に挑戦するためには、もっともっと多くの市民の方々からの支援を得ることが不可欠です。是非多くの方々に私たち後援会に加わり、松井市長を応援していただきたいと思います。

そして、松井市長とともに、明日の広島市を創るという気概を持って、これからも松井市長をしっかり支えていこうではありませんか。



後援会ニュース

後援会関係の最近の動きをお伝えします。

☆「松井さんを支える会」発足について

6月8日、広島的主要企業経営者で松井市長を支援する政治団体「松井さんを支える会」が設立されました。発足式には広島主要企業の経営者の方々、約120名が出席。本会の会長には神出亨様（中電工社長）が就かれました。当日の発足式には「松井かずみ後援会」役員数名も参加し「支える会」関係役員の方々に挨拶するとともにお互いの連携を深め、協力して松井市長を応援してゆくことを確認しました。

☆「松井かずみ後援会」総会、「松井一實（かずみ）を囲む会」開催について

6月21日後援会総会ならびに「囲む会」を開催しました。当日は後援会既存会員に新たな後援会加入者を加え、松井市長を囲んで行事を実施しました。多数の参加者と交流をはかり、松井市長を応援してゆくことを共有しました。

☆今後の後援会行事について

「松井かずみを囲む会」は、今後順次開催予定です。後援会員の皆様には、都度ご案内します。

松井かずみ後援会 入会のご案内

本後援会は、松井一實さんを応援していただける個人の方なら入会いただけます。広島市を「世界に誇れるまち」にするため、松井さんが今後とも全力投球できるよう多くの方々のご協力・ご支援をお願いいたします。

入会申込は別紙「後援会入会のしおり」に添付のハガキをご利用ください。

会費振込についても同封した振込票をご利用ください。

◎年会費について………年会費は1口2,000円としていますが、何口でも結構です。できれば5口程度をお願いします。

松井かずみ後援会事務所

Tel: 082-233-2467 Fax: 082-233-2478 〒730-0806 広島市中区西十日市町10-12第3西十日市ビル303
E-Mail: matsuikoenkai@ae.auone-net.jp